

ととり市報

1984年(昭和59年)

10月

*人口	136,447人
男	66,850人
女	69,597人
*世帯数	42,411世帯
	(9月1日現在)



夕焼けの袋川沿い

鳥取紀行

~10

「袋川に沿って」

この町筋だけは伯耆往来とよばれた往時と変わらない

故里のぬくもりを感じさせる懐かしい場所の一つに、袋川と桜土手がある。人影も疎らな鑄物師橋に立つと、この橋の南北に、目のとどく限り爛漫と咲き盛っていた昔の桜土手が目に甦る。「この橋の下へは伯州、雲州、石州、但州、越前などの船、絶えず繁り居るなり」と鳥府志に書かれているが、陸路の輸送がままならなかったころ、鳥取の人々の生活を支える物資のすべては袋川をさかのぼって川沿いのいと場に荷上げされた。近在の農家は農作物を高瀬舟に積んで鹿野橋へ、年貢納めの米は、出合橋のあたりへ、八頭から切り出された材木は筏に組んで千代川を下り、賀露の港から袋川をさかのぼって出合橋へ、そして遠国から物資を運ぶ舟が袋川を行き交う。荷上げするいと場近くに商店が並び、商人宿が軒を連ね、川沿いの町々は殷賑を極めた。魚町、茶町、材木町等の町名は当時の名残りである。

藩政時代隆盛を極めた袋川の舟運は、明治になって一層重要になる。川畔に製糸工場が建設されたのである。そこで使用する石炭を積んだ舟も、袋川を上り、工場近くのいと場でおろされた。町の繁栄と生活を支えた舟運は、やがて鳥取県再置最初の県令山田信道による強引な道路改修によって陸運に変わり、袋川は人々の憩いの場と変わってゆく。花の季節になると、舟遊びに興ずる人々をのせた屋形舟が行き交い、土手の近くには見世物小屋まで並んだという。最近、朝市を知らせるスピーカーが町に流れる。それを聞いていると、私の脳裏に昔の市場の喧騒が浮かび上がる。それを皮切りに桜土手にともった雪洞や、ポンポン舟に乗って十六本松まで川下りした幼い日が甦える。

橋を渡り景福寺のあたりに来ると、まるでタイムトンネルをくぐり抜けたように昔のままの町筋が姿を現わす。鳥取大火後、町は変貌したが、この町筋だけは伯耆往来とよばれた往時と変わらない。

文・新 光江吉成
 絵・高木 祐子 本町三丁目

ママさんインタビュー



(16)

「ママさんインタビュー」の第十六回は市民税の賦課や税証明の交付事務を担当している長尾眺・市民税課長に市民記者の中村佳代子さんがインタビューしました。

(文中敬称略)

申告は9月15日までに

中村 本日は、市民税課の仕事について伺います。

長尾市民税課長 市民税課の主な仕事ですが、市民税課には二係あり、税法の改正に伴う条例の整備、住民税以外の税金に関する事務、税証明の交付に関する事務を担当する税制係と住民税の賦課事務を担当する市民税係があります。

中村 まず最初に、わたしたち市民の関心の高い住民税についてお尋ねします。

課長 市役所の仕事は、市民の皆さんの日常生活に直接結びついた身近なものばかりです。そのため資金となる地方税は多くの住民の人が負担することが望ましいわけです。住民税はこのような地

方税の性格を最もよく表わした税金で、一般に県民税と市民税を合わせて住民税と呼ばれています。住民税は住民が県や市に納めるものですが、ここにいる住民税には個人だけでなく法人も含まれます。

中村 市役所から送られてくる納税通知書を見ると、均等割、所得割により計算されて税額が記載されていますね。

課長 はい、個人の住民税は市税は市の税収入の何割くらいにな

市民税課長に聞く



長尾市民税課長(右)にインタビューする中村さん

市民記者
中村佳代子さん(三二)

吉成

課長 個人の住民税は、税金を負担する能力のある人が均等の額によって負担する均等割と、その人の所得金額に応じて負担する所得割の二つから構成されています。わたしたちが納める税金の代表的なものとして、住民税と所得税があります。住民税の負担が高いように思いますが。

課長 個人の住民税と所得税は、ともにわたしたちの所得の中から直接負担しますので、最も身近な税金といえます。よくサラリーマンの方などから「住民税は高い」と聞きます。住民税は、所得税よりも納める人の範囲は広く、税率は低く定められています。住民税が高く感じるのには、所得

税はボーナスからも徴収されるのに対して、住民税は毎月の給料から納める仕組みになっていて、毎月の給料からの引き去りが多くなるためですが、年間の税額合計は所得税より低くなっています。

中村 住民税は申告制度になっていますね。

課長 はい、個人の住民税は市税は市の税収入の何割くらいにな

主な出来事

〈9月〉

1日 使用済み乾電池の分別収集を県内で初めて実施。

4日 「鳥取婦人のつどい」が「地域社会に果たす婦人の役割」をテーマに開かれ、約百三十人が参加し研究討議を行った。

5日 第十回市花壇コンクールの審査を行い、めぐみ保育園が最優秀賞に。

6日 源氏ボタルの里、長柄地区で源氏ボタルの幼虫約九千匹を放流。

9、10日 わかとり国体リハーサル大会「クレイ射撃選手権大会」が鳥取クレイ射撃場で選手、役員など約四百五十人が参加し開催。

10日 市住居表示審議会は住居表示制度を導入する吉成と叶の一部の新しい町界と町名を盛り込んだ答申をした。

10日 鳥取大震災から四十二年目の10日、市民約三万三千人が参加して大規模な総合防災訓練を実施。

15日 敬老の日に市内最高齢者である片原四丁目の吉田秀治さん(百四歳)をはじめ、百歳以上のお年寄り六人に記念品を贈った。

市政短信

姉妹都市釧路市で「鳥取市の物産と観光展」開催 9月7日から12日まで釧路市十条サービスセンターで、鳥取開基百年記念事業の一環として本市の観光と特産品の宣伝紹介と展示を行いました。開幕式には金子



助役、ミスちゃんさんの森田寿江さんも加わり、ナシ3個入りの袋を釧路市民にサービスするなどしてPRに努めました。また「日本一の大傘」も、鳥取砂丘の砂とともに会場へ展示しました。

身体障害者・家族親善体育大会に500人が参加 東部地区の体の不自由な人たちと、その家族の体育大会が9月9日市民体育館で開かれ楽しい一日を過しました。この大会は、鳥取市、岩美、八頭、気高3郡の身体障害者福祉協会が毎年開催しており、本年は19回を迎え約500人が参加しました。障害者は家族とともに、100m競争をはじめバンクイ競争などに挑戦、障害のハンディを克服しながら、家族とともにスポーツを楽しみました。

砂丘一斉清掃で15トンのゴミを収集 9月30日国立公園・鳥取砂丘の一斉清掃を鳥取砂丘一斉清掃実行委員会（委員長＝西尾優市長）の呼びかけで行いました。



この日は婦人団体や一般市民ら約1900人が参加、午前9時30分からの開会式の後、参加者は可燃物と不燃物のポリ袋を手にも木切れや紙類、瓶や缶などを捨集めました。その結果、不燃物が1138袋、可燃物806袋の計1944袋、15トンの大量のゴミが集められました。

花壇コンクールでめぐみ保育園が最優秀賞 第10回花壇コンクールの審査を9月5日実施し、めぐみ保育園が最優秀賞に選ばれました。このコンクールは50年に花を育て、豊かで潤いのある町づくりを目指して始められたもので、今年は町内会や保育所など18団体の応募がありました。各花壇とも丹精込めて育てたとあって、みごとな花を咲かせていました。審査の結果、めぐみ保育園が最優秀賞に、優秀賞には吉方1丁目町内会、城北保育所、美保保育所、賀露保育所、津ノ井小学校、湖南小学校がそれぞれ選ばれました。

りますか。
課長 本市の総税収入の約五〇
窪くらいになっています。
中村 住民税以外の税金も取り
扱っておられますね。
課長 はい、住民税の外にたば
こ消費税、電気税、ガス税、木材
引取税、入湯税、軽自動車税があ
ります。たばこ消費税などは、市
民の方がたばこを買ったり、電気
やガス料金を支払ったりした場合
に、料金の中に税金も含まれてい
ます。
税証明へは本人自らで
中村 税制係で取り扱っておら
れる税証明について伺います。
課長 市民税課でやっている税
証明は、年々増加の傾向にありま
す。この証明は、個人の財産や所
得について証明するもので、権利
関係が生ずる重要な証明です。去
年は約三万三千件ほど証明書の交
付がありました。担当職員も迅速
に処理するよう心がけています。
市民の皆さんも証明書の交付請求
には、なるべく本人さんが出て請
求してもらえれば交付がスムーズ
になりますのでご協力ください。
中村 今までいろいろお尋ねし
ましたが、わたしたち市民で協力
できることがあるでしょうか。
課長 最近、バイクの路上放置
が多数見受けられます。また、納
税通知書を送付しますと、あて先
不明で返ってくるものが多く困っ
ております。バイクの廃車とか、
所有者を変更したときは、必ず市
役所に届けてください。次に、市
民税課では日ごろから常に自己研

修などに努め、公平・適正な賦課
を心がけて仕事をしていますが、
特に住民税の申告や、従業員の方
に支払われた給与の報告をしてい
ただくことは、税の公平を期する
ためにどうしても必要です。最後
に、税のことにつきまして、納得
のいかならないことや、お知りにな
りたいことがありましたら気軽に相
談してください。
インタビューを終えて
中村さん お話を伺って、
改めて市民税課の仕事が幅広
く大変なことがよく分かりま
した。私たちが市民一人一人が
公平かつ正しく納税できるよ
う、職員の方々は現況調査や
資料集めに日々努力しておら
れます。税金のことで分から
ないことがあれば、いつでも
気軽に市民税課に相談してほ
しい、と言う課長の言葉から
思います。

18日 市敬老ボウリング大
会が開かれ、老人クラブの会
員百三十人が参加、快い汗を
流した。
21日 秋の交通安全運動が
「事故防止 町から村から
家庭から」をスローガンに十
日間の日程でスタート。
27日 第七回おとしより大
運動会が、市民体育館で開か
れ、市内のお年寄り約七百人
が参加。
30日 「あなたの手 私の
手 組んで広げる心の輪」を
テーマに、第四回障害者と市
民のふれあい広場を髙松公園
で開催。
30日 十回目の鳥取砂丘一
斉清掃を実施、三千四団体一
千九百人が参加。

市制施行95周年記念市政功労者

上田禎章氏ら40氏を表彰

十月一日、市制施行九十五周年記念市政功労者表彰式を福祉文化会館で行い、一般功労と自治功労合わせて四十人の市政功労者を表彰しました。

表彰式の席上、西尾市長は「本市は度重なる水害や地震、火事などの被害を乗り越え、先輩皆様の忍耐と団結で発展しました。二十一世紀に向け、明るく生き生きと活力のある町づくりに努力したい」とあいさつ、受彰者の功績をたたえました。また、受彰者を代表して、望月萬太郎氏が「本日の表彰をしっかりと胸に刻み、いっそう修養に努め、よき市民であるとともに社会福祉のため尽します」と謝辞を述べました。



西尾市長(右)から表彰状を受け取る望月萬太郎氏

「鳥取の文化財」発行

市民に文化財を正しく理解してもらおう、と市教育委員会は「鳥取の文化財」を発刊しました。同書には市内にある国、県、市指定文化財七十二件とオオサンショウウオなど地域を定めない天然



鳥取市の文化財
求めてください。

記念物六件の合わせて七十八件を紹介、写真付きでわかりやすく解説しています。価格は七百円。市内の書店か市文化センターなどで求めてください。

砂澤 兼子氏(六〇) 同(賀露町)
森 剛氏(六〇) 同(大工町頭)
西川 久幸氏(五五) 体育指導委員として市民体育の振興に寄与(滝山)

民井 一郎氏(六八) 同(上段)
田中 泰子氏(六七) 同(岩倉)
谷口 金治氏(六四) 同
徳田 金城氏(五八) 同(上原)
戸田 八郎氏(五三) 同
星合 義宏氏(五〇) 同(上味野)
井崎 太郎氏(七〇) 学校医として児童生徒の健康管理に献身(吉方温泉二丁目)
寺岡 敏行氏(五七) 同(吉岡温泉町)
岸 正典氏(四九) 学校歯科医として児童生徒の健康管理に献身(寺町)
立岩 一彦氏(五三) 学校薬剤師として学校環境衛生の維持管理に献身(桜谷)
【納税功労】
岸本喜代治氏(七七) 納税組織の充実と納期内完納に努力(二階町四丁目)
藤谷勝太郎氏(七七) 同(戎町)
梶島 保周氏(七〇) 同(浜坂)
柿本清太郎氏(六七) 同(徳尾)
【国民健康保険功労】
谷尾登志代氏(七〇) 国保料収納組織の充実と完納に努力(元町)
中原 清子氏(六三) 同(吉岡温泉町)
【自治功労】
北山 義雄氏(四三) 同(下砂見)

【産業功労】
中島 忠義氏(七四) 旅館業界の発展に寄与(末広温泉町)
東口光太郎氏(七三) 建設業界の発展に寄与(寿町)
谷本 義正氏(七二) 酒類販売業界の発展に寄与(末広温泉町)
田淵勝太郎氏(六九) 食品製造業界の発展に寄与(吉方温泉二丁目)
西山 芳雄氏(六六) 家具製造業界の発展に寄与(吉成)
柴田 太郎氏(六五) 中小企業の育成振興に寄与(中町)
藤原仙太郎氏(六四) 建設業界の発展に寄与(下味野)
池上 美道氏(六二) 不動産業界の発展に寄与(末広温泉町)
【消防功労】
下田 毅氏(六〇) 消防団の幹部として消火、防災活動に尽力(西大路)
山根 正則氏(六〇) 同(円通寺)
藤岡 宗市氏(六〇) 同(上原)
【教育功労】
上田 博愛氏(八三) 大学教授として農業に関する研究と人材の育成に貢献(西町三丁目)
岩永 實氏(七三) 大学教授として地理学に関する研究と人材の育成に貢献(湖山町北二丁目)

ごぞんじですか、便利なサービス

「でんわばん」
あなたに代って不在を知らせ、連絡先の電話番号などを伝えます。
■使用料は月々500円です。

「キャッチホン」
お宅の電話の「お話し中」解消。
■使用料は月々350円です。

【電信電話記念展】

- でんぼう・でんわ図画コンクール入選作品展
- ミニ交換機による「電話のつながるしくみ」展示ほか
期間 10月22日(月)～11月4日(日)

電電鳥取サービスステーション
鳥取駅前日交ビル1F ☎(0857) 22-9922
10:00～18:30/水曜定休

障害者と市民のふれあい広場 850人が交流の輪広げる

障害者と一般市民の触れ合いを通じて障害者の自立意欲の高揚を図り、健全者に理解と関心を深めてもらう、と九月三十日、樗谿公園で四回目の「障害者と市民のふれあい広場」を開きました。参加したのは、障害者をはじめ、ボランティア団体の会員や一般市民ら約八百五十人で、午後二時三十分まで、プラスバンド演奏やゲーター民謡グループの踊り、鳥取学



生赤十字奉仕団の指導によるオリエンテーリング、精薄施設の松の

聖母学園の子どもたちの合唱、白ゆりレクリエーションクラブの指導でゲーム、フォークダンスなどが行われ、カラオケでは飛び入りの参加者も現われ、盛んな拍手を受けていました。

また、県東部の五つのライオンズクラブが模擬店を開き、市茶道連合会も抹茶サービスを行いました。

白ゆりレクリエーションクラブの指導でゲームなどを楽しむ、ふれあい広場の参加者たち

とっとり 地名めぐり

〈31〉

因幡地方で最大規模を持つといわれる古郡家一号前方後円墳は、古郡家集落裏手のカミヤマ尾根にある。まさに当地域の歴史の古さを物語っているようである。

因幡民談記によると、ここは「古高下」と記されている。それがのちに因幡誌で「古郡家」が正しく、「古高下」は誤字であると指摘された。

ところが、このことについて、かの柳田国男翁が、その著「地名

古郡家

「古高下」の記述も

「古高下」と記されている。それがのちに因幡誌で「古郡家」が正しく、「古高下」は誤字であると指摘された。

「コーゲ」という言い方になったの

古田恵紹

考説「できつぱりと否定しているのを、郷土人としてわれわれは無視して過ごすわけにはいかないだろう。翁は因幡誌の説くところを「大いに怪しい説だ」とし、さらに、古代における郡司の

か、その説明が欠けている点を指摘している。

これはいまだに解明されていない問題点であると思う。他府県の場合、「郡家」地名はグウケ・グンケであるのに、なぜ本県だけが

「コーゲ」と訓んでいるのか。翁はグウケまたはグンケがコーゲという音に転訛するのを不当とし、日本語大辞典も翁の説を採っている。そして翁によると「コーゲ」というのは灌木叢のある野・原に対する草原の意ということになる。

本県の「コーゲ」地名は大字・小字を合わせて六十八ほどある。そのうち「郡家」表記のものが十六、「高下」と記したものが四十七もある。「コーゲ」地名は特に因幡地方に多いが、隣接する美作地方も多く、それらはほとんど「高下」と書かれる。興味をそそる問題ではある。

(市民図書館長)



前方後円墳がある古郡家

土地・建物

建築設計施工

海南文化教室

充実した団地にマイホームの夢を育てよう!!

鳥取南団地

好評分譲中!

鳥取駅より車で5分

不動産のコンサルタント

(有)海南開発

鳥取市片原1丁目107
☎23-5041(代)

防災訓練に3万3千人

2時間、てきぱきと取り組む

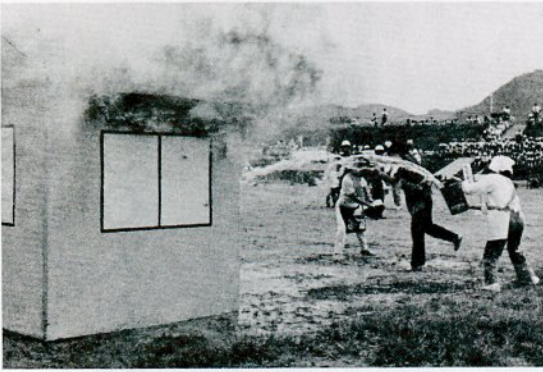
昭和十八年の鳥取大震災から四十一年目の九月十日、午前十時から正午までの二時間、市総合防災訓練を実施しました。会場となった市民スポーツ広場や修立小、浜坂小学校庭、各防災会などで、訓練に参加した約三万三千人の市民は、避難誘導、初期消火、救急などの訓練にてきぱきと取り組んでいました。

この訓練は、昭和十八年の鳥取大震災と同じ規模の震度6(マグニチュード7・4)の地震が午前九時五十分発生、家屋の倒壊や火災の発生で全市に大被害が生じ、津波も発生した、との想定で行われました。訓練には三十二の防災機関と五十六の自主防災会をはじめ、各保育所、幼稚園、学校、町内会、事業所などから約三万三千人が参加しました。

また、賀露地区では津波が発生した、との想定で避難訓練、情報連絡訓練なども行われました。一方、主会場の市民スポーツ広場では、防災会の主婦らによる建物と油の火災の初期消火訓練、明德、富桑、城北の三小学校児童らの避難訓練、自動車火災訓練、医療救護訓練などが実施されました。訓練を終え、西尾市長は「皆さんの協力で訓練の成果は挙がってきています。今後はそれぞれの地区での統制とれた避難訓練と今日の問題点を検討し、将来に向けて対応してほしい」と講評しました。



市民スポーツ広場に避難する明德小の児童たち



建物火災(写真上)と油火災の初期消火訓練をする防災会の婦人たち。市民スポーツ広場で。

市自治連合会

10周年を盛大に祝う

市自治連合会(船越堅一会長)が四十九年四月一日に町内会連合会と区長会連合が合併し、今年でちょうど十年を迎え、十月一日、文化ホールで記念大会を盛大に開きました。船越会長は「この十年間の自治連の活動は他都市に比べても見劣りしていないと思う。今後とも、鳥取に住んで良かったなあ、と思えるよう福祉の向上と市勢の発展に尽したい」とあいさつしました。

市自治連合会は十周年を記念して、記念誌「十年のあゆみ」も発刊し、各地区の十年の歩みなどを



十周年記念大会であいさつする船越会長(文化ホールで)

おかげさまで15年！ 改修リフレッシュ・オープン！

文字によるコミュニケーション

印章と印刷を手掛けて15年、皆様のお引き立てのおかげと感謝致しております。森田印房は社員一同初心にかえり、あらゆる分野での文字を表現していきたいと考えています。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

＜取り扱い品目＞

- 印鑑 ● ゴム印 ● 表札 ● 印刷物
- 事務用品 ● プレート彫刻 ● ギフト用品各種 ● その他

有限会社 森田印房

鳥取市吉方温泉町リッチランド前
TEL (0857) 23-4547



同和問題 シリーズ

▷88

七月末にT中学校で、「保護者と生徒の話し合い」＝写

祖父「同和問題について皆さんの家庭では、よく話し合いますか」
生徒C「あまりしないほうですが、学校の課題に感想文があるときに話題とすることがあります」

生徒D「よく話し合います。わたしのお父さんは地区出身で、お母さんは地区外出身ということもあり、特にお母さんがわたしに、差別に負けないようにがんばらなくてはいけないし、人に後ろ指を指されるような人間にならないように、と常日ごろからよく言い聞かせてくれます」

祖父「わたしたちの子どものころには、厳しい差別がありました。今では差別が見えにくくなっています。学校で同和教育を受けている皆さんは、差別が生きていることを理解していると思います。今後、いっそうこれらの差別解消に努力してほしいと思います」

母A「地区の親の願いとしては、学校で学習した同和問題を家庭で話し合い、よく理解してもらおうよ

真―を開きました。皆さんは、率直に「同和教育をすべての家庭で」と訴えています。今回はこのときの主な意見を紹介します。

《出席者》 祖父、母A、母B、生徒C、生徒D、生徒E。

保護者と生徒の話し合いから

学習したことを家庭で話し合おう

うに努力する強い生徒になってほしいと思います。あなたたちが将来結婚したい相手が地区出身の方であったとき、親に對してどういう態度をとると思えますか」

生徒E「たぶん、親は誤った考え方で迫ってくるものだと思いますが、自分の意志を通して、納得してもらえようように努力するつもりです」

母A「わたしの主人は地区外です。子どもに自分の立場をどう把握させるかについて、夫婦でも、ときには意見の相違があったものです。また子どもをしつけるときでも地区出身だから、という意識

が絶えず心の底で働くように思われます。地区の人、地区外の人々に差別解消を求めるとともに、

語り合う人権学習 家庭から

自ら学習して同和問題に対して正しい認識を深めるとともに、同和教育推進のために真剣に取り組むことがたいせつだと思えます」

母B「同和問題の学習については、勤務している会社内でも幅広く学習しています。わたしの家庭でも、先ごろ放映された同和問題のテレビ番組をビデオに撮り、機会をとらえて子どもといっしょに見ています。今の親は、一般的に同和問題に対する正しい認識を持っているのではないでしようか」

生徒D「部落差別をしたらいけない、と言うのはあたりまえのことですが、『一般の人』とか『地

区』『地区外』の人とか、使い分けをしてよく言っています。このことに、わたしとしてはすごく抵抗を感じます。また意見文にはだれもがりっぱなことを書きますが、あまりにもきれいごとすぎて嫌になることがあります」

母A「かわいそうだ、とか哀れだ、とかの同情はしてほしくないし、部落差別はきれいごとではない、と訴えているあなたの気持ちはよくわかります。部落差別は男女差別や身障者の差別などと違い、世代から世代へとついでまわるのが現状です。わたしのめいの結婚でも、相手の親は認められた形ですが、みんなから祝福された結婚とは言いがたいようです」

生徒D「社会的立場の自覚を深める学習のときにでも、他の友達がほんとうに自分の立場を理解してくれるだろうか、ということがいちばん心配だし、お互いにどうしたら本気で取り組むことができるかが、わたしたちの課題であるように思います」

祖父「学校で学習したことや、見たり聞いたりしたことを家庭で話しかけて同和問題に対する正しい理解を求めることが、差別解消への実践の第一歩であると思えます」



おめでとう七五三 記念写真はお早めに…

シーズン中のスタジオの混雑を解消するため、落ち着いて写せる「前写し」をおすすめします。

■前写し期間10月31日まで
Wプレゼント進呈中!

やすもと
康本写真館

鳥取市吉方町2丁目119(内吉方バス停前) ☎(0857)22-5526



市民のページ

来年三月

三十一日に、市民劇「鳥取有情」が上演される。今回はこの脚本を執筆し、上演実行委員でもある須崎俊雄さん(丸山町)に、そのねらい、意図などについて紹介してもらいます。

市民劇の成功のために

「鳥取有情」上演実行委員

須崎 俊雄

先行する鳥取の市民性にあつて、まさに画期的なできごとではなかったか、と私は思っている。「あの『渴殺』を見て感動した両親にすすめられ、このたび応募することにしました」

スタッフ・キャストをひろく市民に求め、四十一名の申込みのあつた九月十五日のオーディションで、このように話した十九歳の女子銀行員もいて一昨年、ことしと共にスタッフに連なっている私を発熱させたことだった。またこの日、いわゆる『渴殺・鳥取城』の「落武者」たちの、晴れやかで自負に満ちた多くの顔も見られ、さらに私は高熱を発したのである。

「昔はよかつたデ、袋川なあ屋形船がきたし、植林はないだけ、砂丘はもつと広かつた。家庭内暴力だサラ金だ交通地獄だつちやあな、そんなオトロシイことは知らんでも暮らしていけた——」

「ご存知の方も多いだらう。ともすれば怠惰な空転を繰り返しがちな私の胸の底の底を、この歌詞は痛烈に刺した。夜ふけて酒含みつつ独吟低唱し、私は不覚の涙を浮かべることあつた。「志を果たして——か?」。さて省みてこの私に、果たすべきどんな志があり、帰るべきどんなふるさとがあると言ひ切れるだろうか。」

「ふるさとが単に(古里)である限り、豊かなふるさとイメージはふくらまない。ここで鳥取讃歌を歌うためには、新しいふるさと(新里?)を指さねばなるまい。「どがするだあ、わしらのまち鳥取を!」である。思うに最近よく耳にする(ふるさと運動)の真に希求すべき原点は、そこに存するのではなからうか。一人一人がそういうふるさとを自覚し、そして誇り、新しい鳥取づくりのために何らか精励する。この『鳥取有情』が、自分の、それぞれのふるさと像について考えてみる、そのキックケケを与えることに、いささかなりとも役立てば——。」

上演実行委員会(代表・石田弥寿夫氏)も正式に発足した。九月三十日にはスタッフ・キャストも決定した。砂川哲夫氏演出による稽古も十月三日から始動した。かくて市民劇「鳥取有情」は、三月三十一日の上演に向け満帆の風をはらんで船出したのである。

のひらかれた演劇「鳥取有情」は、いま興奮の輪をひろげつつある。一昨年秋の『渴殺・鳥取城』の成功と熱情を絶やすことなく継続させたい、というのがこの演劇をプロデュースする市文化ホールと市社会教育事業団の意図である。聞く。たしかに『渴殺・鳥取城』の場合、およそ百四十名にのぼる市民が手弁当で上演運動に参加した。そして、ふるえながら初めての舞台上に挑む人、ワラジを編む人、稽古の日時を丹念に点検する人、入場券の販売に奔走する人、などなど蒸留された結晶のような間然するところのない協和や高揚が随所に見られ、これは一つの有機的な運動体としてとらえてみても、どちらかという引つ込み思案が

家・田村虎蔵と岡野貞一の作品をふんだんに盛りこみ、ふるさと鳥取讃歌の脚本を書いてほしい、というのが実は文化ホールの、私への注文だった。注文というより、むしろ制約といつていい。これには私は閉口した。まず(音楽劇)なんて、私のガラじゃない。そのうえ、鳥取を手放して歌いたたえるほど、わがふるさととは完全無欠の都市でもあるまい。が、依頼主

「志を果たして——いつの日にか帰らん 山は青きふるさと 水は清きふるさと」。三番の歌詞である。この青年たちは納得しない。また少くとも鳥取市のヨリ一層の発展と活性化を望む多数の市民からは、そっぽを向かれるのがオチ。この自家撞着をどう解決すればいいのか。とにかく私は幾度となく田村・岡野の作品をテープで聞くことにした。そして——これは岡野の「ふるさと」でいかねばならないと気づいた。これは名曲である。これは絶品だ。「ふるさと」がベースだ。これこそがテーマだ。

「志を果たして——いつの日にか帰らん 山は青きふるさと 水は清きふるさと」。三番の歌詞である。この青年たちは納得しない。また少くとも鳥取市のヨリ一層の発展と活性化を望む多数の市民からは、そっぽを向かれるのがオチ。この自家撞着をどう解決すればいいのか。とにかく私は幾度となく田村・岡野の作品をテープで聞くことにした。そして——これは岡野の「ふるさと」でいかねばならないと気づいた。これは名曲である。これは絶品だ。「ふるさと」がベースだ。これこそがテーマだ。

上演実行委員会(代表・石田弥寿夫氏)も正式に発足した。九月三十日にはスタッフ・キャストも決定した。砂川哲夫氏演出による稽古も十月三日から始動した。かくて市民劇「鳥取有情」は、三月三十一日の上演に向け満帆の風をはらんで船出したのである。

9人乗りタクシー登場

小グループの観光めぐり、レジャー送迎用に
冠婚葬祭時に
入院・退院時用などに

●1人当りの料金は格安になります。

▼車種別料金比較	
小型車(4人乗りタクシー)	350円+70円
中型車(5人乗りタクシー)	400円+70円
大型車(9人乗りタクシー)	430円+80円

お申し込みお問い合わせ **観光タクシー(株)** ☎0857-22-5241

町の話題



国体久松地区推進協が「あいさつ道路」表示板設置

子どもも明るくあいさつする習

わかとり国体久松地区推進協議会(田中会長)は、親切で心のふれあう運動の一環として、東町の知事公舎から北中に至るお堀端一帯を「あいさつ道路」と指定し、九月十五日、表示板を設置しました。

これは、この道路を通る人々が、大人

慣をつけることで、地区はもちろ

ん、よそから来た人、特に来年のわかとり国体に全国から来る人たちと心の触れ合いの輪を広げ、よりよい地域づくりを進めよう、というものです。

表示板は県立博物館前と県立武



お堀り端に設置された「あいさつ道路」の表示板

道館横のお堀端二か所に設けられ、「この道はわたしたちのあいさつ道路です。気軽なあいさつでふれあいの輪を広げましょう」と書かれ、国体のマスコット、わかとりくんとかちちゃんの絵が描かれています。

旧袋川に

白鳥5羽を放す

動物愛護週間初日の九月二十日、旧袋川に、久松公園のお堀で飼育していた白鳥の親子五羽を放しました。旧袋川を優雅に泳いだり、若桜橋下流に設けた、えさ箱で仲良くえさを食べたりする姿に足を止めほほえむ市民も見受けられました。

この白鳥一家は、今年五月に生



袋川を元気に泳ぐ白鳥の親子たち

保育所にぞうきん寄贈

公明党鳥取総支部婦人局(岸本明子局長)は、市の福祉施設に役立ててください、と手作りのぞうきん二百六十枚を九月十四日、寄贈しました。市は早速、市内二十七の保育所に配りました。

市民アピール

馬齢を重ねて七十歳、このほど敬老会に、と婦人会役員の方を通じてご招待をいただいた。考えることもありいちおう辞退したものの、たつてのお勧めで末席を汚した。多数先輩皆さんの矍鑠たるご容姿、年輪が刻みあげた貫ろくを目の当たりにして、七十歳などまだまだ嘴の黄色いひよここと痛感、同席させていただくのは面映い

思いだった。

人生の節目として六十歳還暦、七十歳古希として祝う慣習は、思うに「人生五十年」が名実ともに人間一生の通り相場だったからではあるまいか。今や平均寿命男七十五歳、女八十歳の時代であるこ

敬老会招待年齢繰り上げを



夫 正宅 (70)

きれないほどのお祝い品の数々と、要した市費もかなりの額と思われ

「市民アピール」の原稿を募集しています。市政への提言、市民生活向上のための提言などを六百字程度にまとめて送ってください。原稿には住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、〒680・尚徳町一六、市役所広報係へ送ってください。採用分には図書券を差し上げます。

～ 掛金の安さで人気バツグン ～

マイカー共済
マイバイク共済

- 1.もしもの時の示談交渉サービス
- 2.ムダを押さえた掛金
- 3.夜間・休日でも事故受付OK!
- 4.無事故割引は有利な8年65%

お問い合わせは

鳥取共済

鳥取市末広温泉町608
TEL0857-22-8234





60年開催

10月20日～25日

明日へ向かってはばたこう わかとり国体

「明るく美しく豊かなまち鳥取」をめざそう

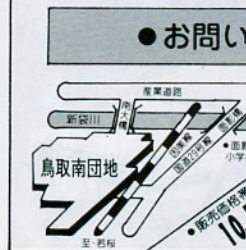
昭和64年は、明治22年10月1日に市制を施行してから100周年を迎えます。市はこの100周年を記念して、いろいろな行事、催しなどを計画する予定ですが、市民の皆さんから記念事業についてアイデアを募集します。記念事業に関するものであれば何でも応募できます。市内に在住か勤務場所のある小学生以上

ならだれでも応募できます。応募方法 封書かはがきで提案事項と氏名、職業、年齢、性別を明記すること。応募先、問い合わせ先 尚徳町116、市役所総務課(☎市役所内線229)へ。

おやしセミナー生徒募集
中央公民館は次の日程でおやしセミナーを開設します。55歳までの男性を対象に、人間関係、健康問題などについて7回にわたり学習します。受講料は1000円。定員50人。受講申し込みは中央公民館(西町二丁目、福祉文化会館2階、☎23-9637)へ。

食品まつり
次の日程で食品まつりを開きます。わかとり国体標準献立試食会もあります。(とき) 11月2日(金)～5日(月)(とこ) 鳥取大丸5階特設会場。

マイホームは土地から



市制百年記念
アイデア募集

10月19日(金) 市農協中ノ郷支所(9時30分～10時) 水道局材料置場(10時30分～10時50分)

10月28日(日) 市役所(9時30分～10時30分)

10月25日(木) 寺町旧歯科医師会館(9時30分～10時20分)

10月24日(水) 湯所町天徳寺(9時30分～10時) 協千代水支所(10時20分～10時50分)

10月23日(火) 越路作業場(9時30分～9時40分) 農協米里支所(10時～10時20分) 大覚寺公民館(10時40分～11時)

10月22日(月) 市農協美保支所(9時30分～10時10分) 中吉成集会所(10時20分～10時50分)

10月20日(土) 浜坂地区公民館(9時30分～10時20分) 10月18日(木) 富桑隣保館(9時30分～10時) 10月17日(水) 富桑隣保館(9時30分～10時)

10月16日(火) 湯所町天徳寺(9時30分～10時) 協千代水支所(10時20分～10時50分)

10月15日(月) 湯所町天徳寺(9時30分～10時) 協千代水支所(10時20分～10時50分)

10月14日(日) 湯所町天徳寺(9時30分～10時) 協千代水支所(10時20分～10時50分)

10月13日(土) 湯所町天徳寺(9時30分～10時) 協千代水支所(10時20分～10時50分)

60年開催



11月2、3日

はばたこう
夢と希望の
輪をひろげ

第21回全国身体障害者スポーツ大会

* わかとり大会 *

飼犬の登録と
狂犬病の予防注射
59年度の飼犬の登録と狂犬病の予防注射の10月18日以降の日程は次のとおりです。飼主は、はがきと印鑑を持って近くの会場へ必ず時間までに連れて行ってください。

対象犬 生後91日以上のすべての犬。
料 金 未登録犬(3800円)、登録済犬(16000円)。この指定期間外に登録、注射する場合は5000円加算。

10月18日(木) 富桑隣保館(9時30分～10時) 10月17日(水) 富桑隣保館(9時30分～10時)

10月16日(火) 湯所町天徳寺(9時30分～10時) 協千代水支所(10時20分～10時50分)

大和佐美命神社獅子舞

東照宮勸請のとき舞われる



上砂見にある神社の秋祭に奉納されるキリン獅子舞。厳粛優雅な二人立の舞で、因幡地方の神社に多いキリン獅子頭を用いる。一本角で顔面が長く両耳がそぎ立っているのが特徴で、狸々の先導で舞う。

踏んで二往復する。慶安三年(一六五〇)東照宮を鳥取城下に勧請したとき舞われたのが始まりという。岩坪神社の神楽獅子舞とともに県の無形文化財。鳥取駅前から岩坪行きバスで上砂見下車。35分。文・鷺見 貞雄 (鳥取民話研究会会長) きりえ・紙原 四郎 (日本きりえ協会会員)

鳥取南団地 好評分譲中!!

●お問い合わせは☎(0857)26-6866 現地までご案内いたします。

●所在地/鳥取市大覚寺178番地外 ●総区画数/236区画

鳥取県知事免許(3)第552号(社団法人)鳥取県宅地建物取引業協会会員

事業主 吉田興産株式会社

鳥取市東町2丁目222(福田ビル2F) ☎(0857)26-6866

鳥取駅より車で5分!!

販売価格
10,728,000円 (164.96㎡(49.30坪)285.99㎡(86.43坪))
1,400万円区画 (15区画)
1,000万円区画 (5区画)